



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご確認ください。

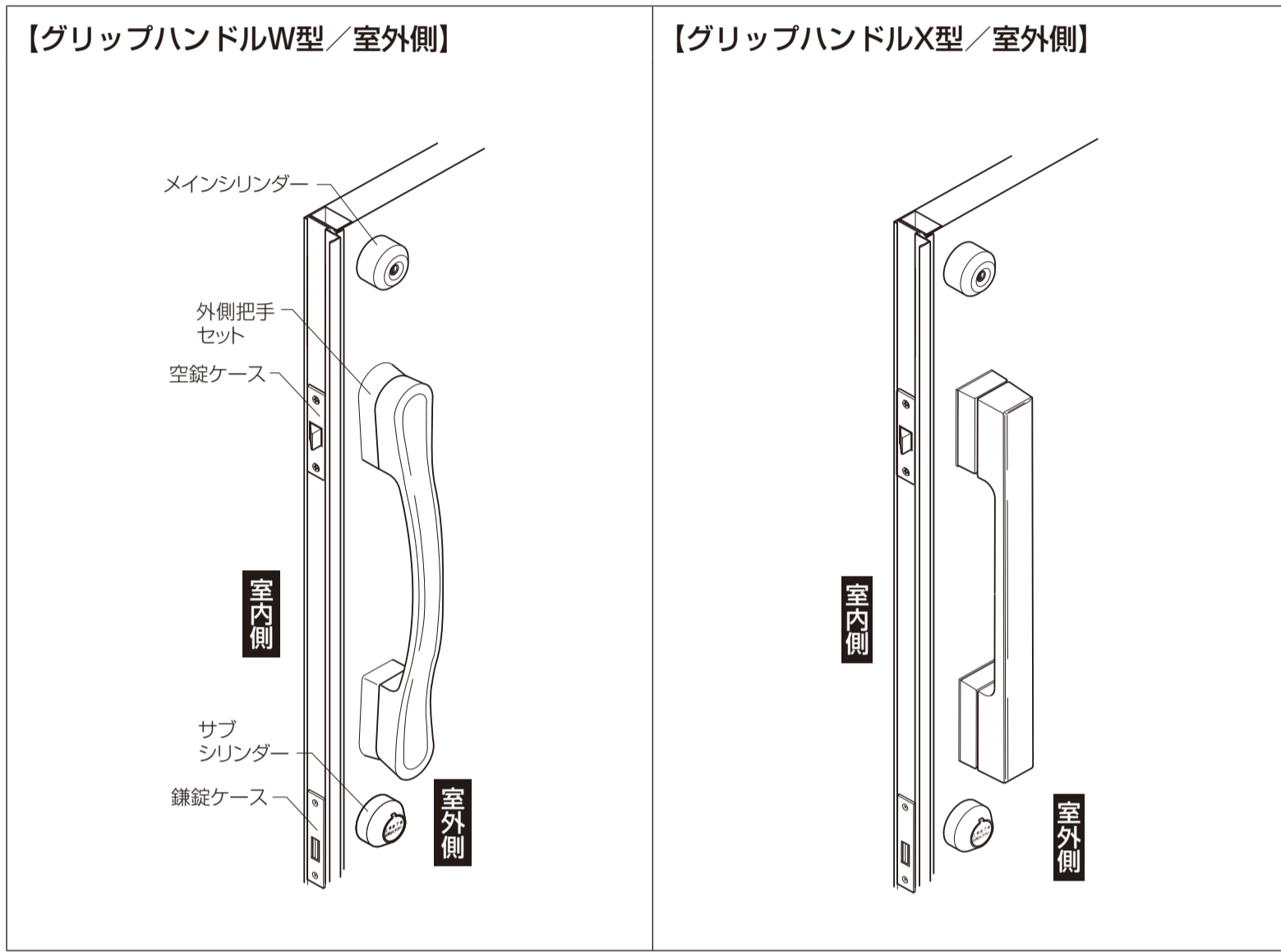
■把手セット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	—
内側把手セット	1 個	皿小ねじM5×25 / 4本、内側台座カバー / 2個
錠ケースセット	1セット	鎌錠ケース / 1個、空錠ケース / 1個
		皿小ねじM4×16 / 4本
シリンダーセット (別途手配)	1セット	シリンダーユニット(メイン・サブ) / 各1個
		オーナーキー / 1本、子鍵 / 4本
		工事用キー(コンストラクションキー) / 3本
取付け説明書	1 枚	—

■固定把手セット

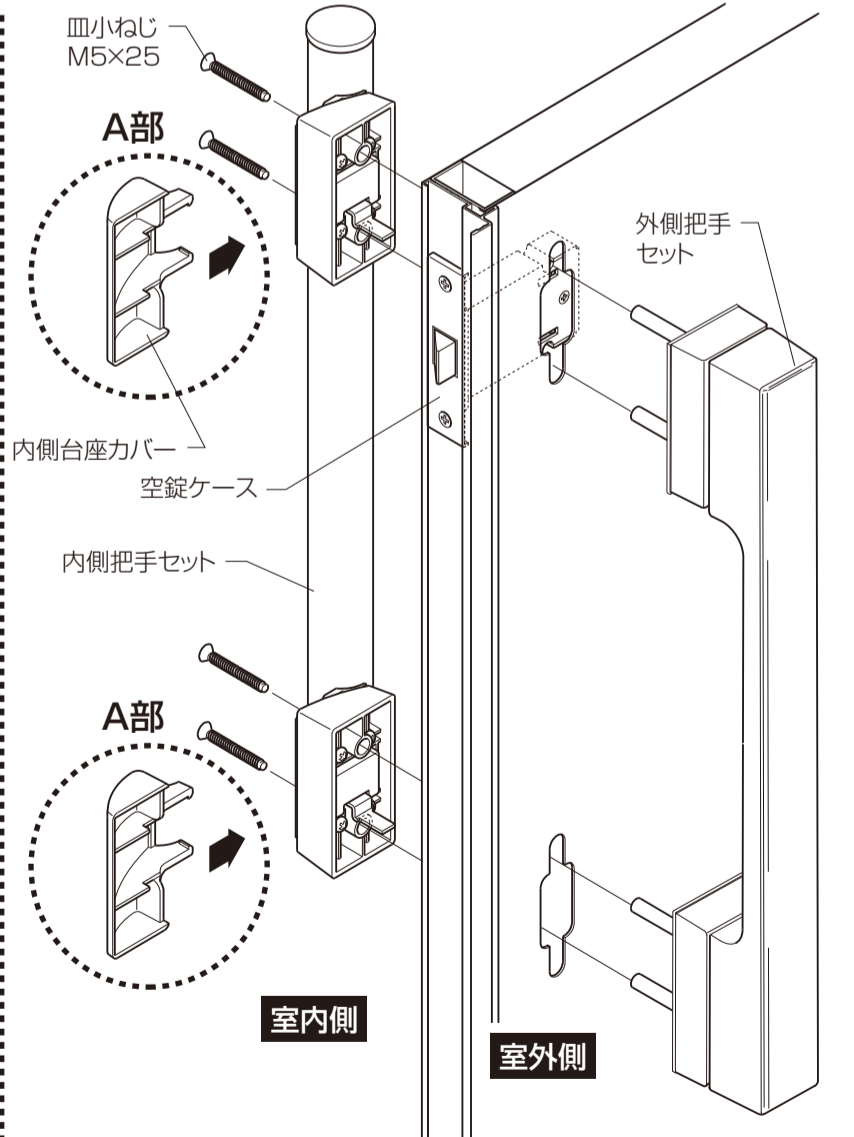
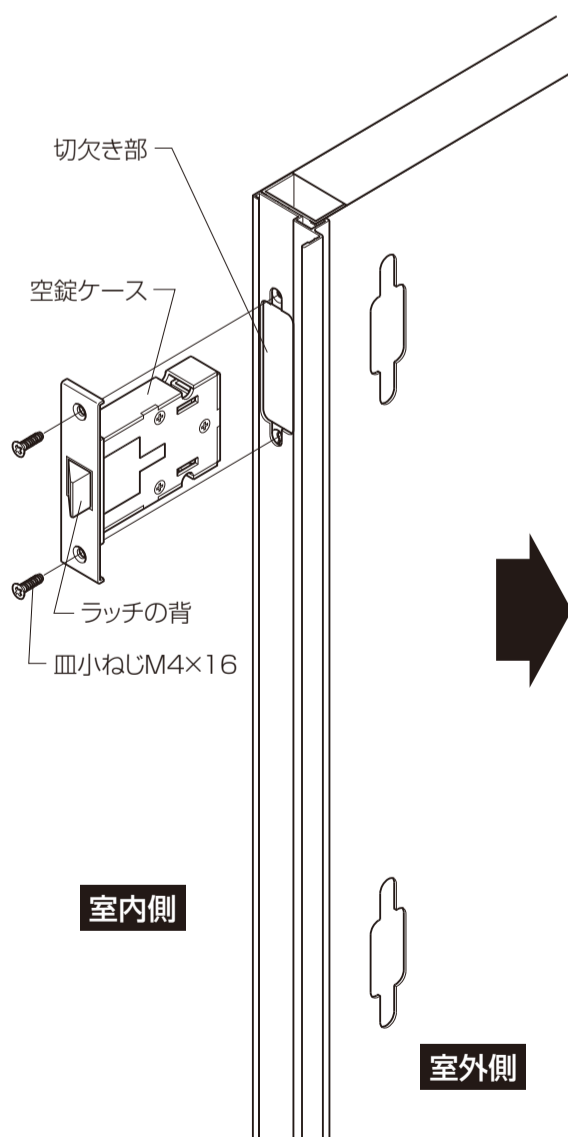
名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	—
内側把手セット	1 個	皿小ねじM5×25 / 4本、内側台座カバー / 2個

■取付け完成図



■把手の取付け

- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで空錠ケースを取付けます。
 - ②外側把手セットを室外側から差込みます。
 - ③内側把手セットを皿小ねじで固定します。
 - ④内側台座カバーを内側把手セットに取付けます。
- ※両開き扉には、上記②・③・④の手順で固定把手セットを取付けます。



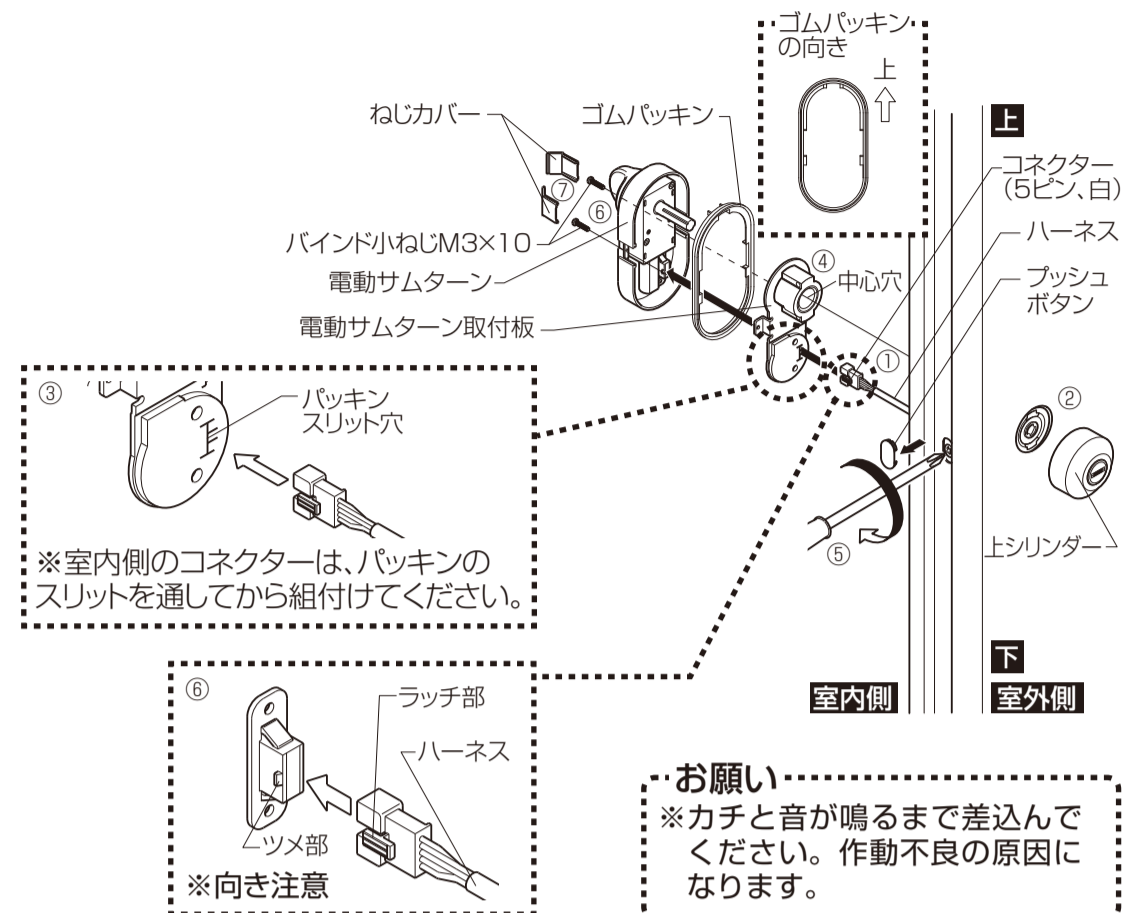
■錠ケース・シリンダーの取付け

電動サムターンは、CAZAS仕様を示します。

簡易タッチ、タッチ/ノータッチはサムターンに付属の説明書を参照してください。

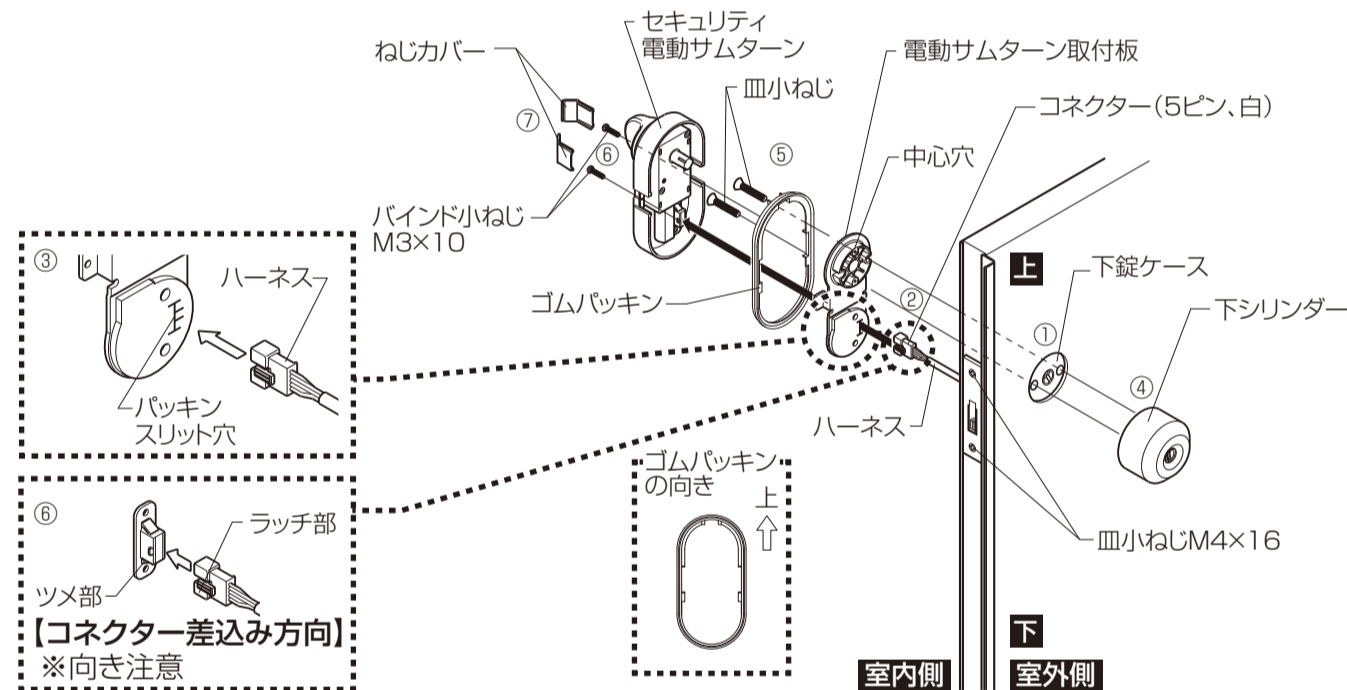
【上シリンダー、電動サムターンの取付け】

- ① ドアから8cm以上ハーネスを引き出してください。
- ② 上側シリンダーをリクシルマークを上にして上錠ケースの丸穴に合わせて差し込み、保持します。
- ③ ドアから引き出した「室内側」とタグのついたハーネスをあらかじめ電動サムターン取付板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ④ 電動サムターン取付板の中心の穴を上錠ケースの中心に合わせて差し込み、保持します。
※この時シリンダーと電動サムターン取付板がしっかりと奥まで挿入され、斜めになっていないことを確認してください。
- ⑤ 扉エッジ面にあるプッシュボタンを外し、固定用ねじを時計方向に止まるまで回して固定します。
(約8回転)固定したらプッシュボタンを元に戻します。
※このねじを回すことにより内部で固定ピンが移動し、シリンダーと取付板が固定されます。
- ⑥ 電動サムターンにハーネスのコネクター1本を向きを合わせてしっかりと差し込み、サムターンつまみを縦に向け電動サムターン取付板にはめ込み、バインド小ねじ(2カ所)で取付けます。
※この時ゴムパッキンを向きに注意して電動サムターンに取付けておいてください。
- ⑦ バインド小ねじの上にねじカバー(2カ所)を取付けます。



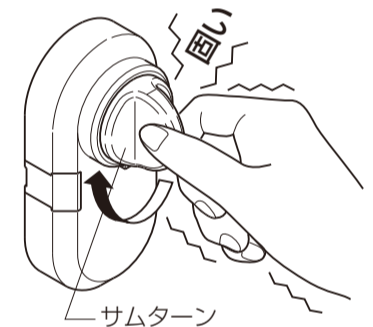
【下シリンダー、セキュリティ電動サムターンの取付け】

- ① 皿小ねじで下錠ケースを取付けます。
- ② ドアから8cm以上ハーネスを引き出してください。
- ③ ドアから引き出した「室内側」とタグのついたハーネスをあらかじめ電動サムターン取付板のパッキンスリット穴に通しておきます。
- ④ 下シリンダーを、下錠ケースの丸穴に合わせて保持します。
- ⑤ 電動サムターン取付板の中心の穴を下錠ケースの中心に合わせ、皿小ねじで下シリンダーに取付けます。
- ⑥ セキュリティ電動サムターンにハーネスのコネクターを差し込み、サムターンつまみを縦に向け電動サムターン取付板にはめ込み、バインド小ねじ(2カ所)で取付けます。
※この時ゴムパッキンを向きに注意して電動サムターンに取付けておいてください。
- ⑦ バインド小ねじの上にねじカバー(2カ所)を取付けます。



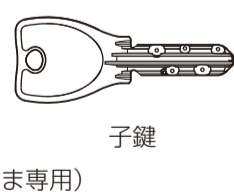
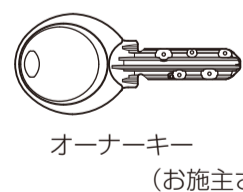
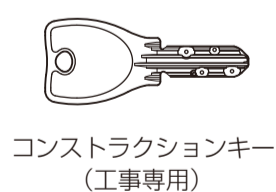
■電動サムターンのポイント(クラッチ外れ現象について)

- 電動サムターンを使用していると、手でサムターンを回したときに「カチ、カチ」という音と共に引っ掛かり、操作が重くなることがあります。これは作動中に負荷が発生し、保護用のクラッチが動き外れたためサムターンの故障ではありません。負荷の原因を取除き再度サムターンを電動で作動させると元に戻ります。



■コンストラクション装置について

- メインシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれています。施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。施工後、お施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以後はお施主さま専用キーでなければ開閉できません。
- サブシリンダーには、コンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。施工後、シールをはがし作動を確認した後、お施主さまにお引渡しください。

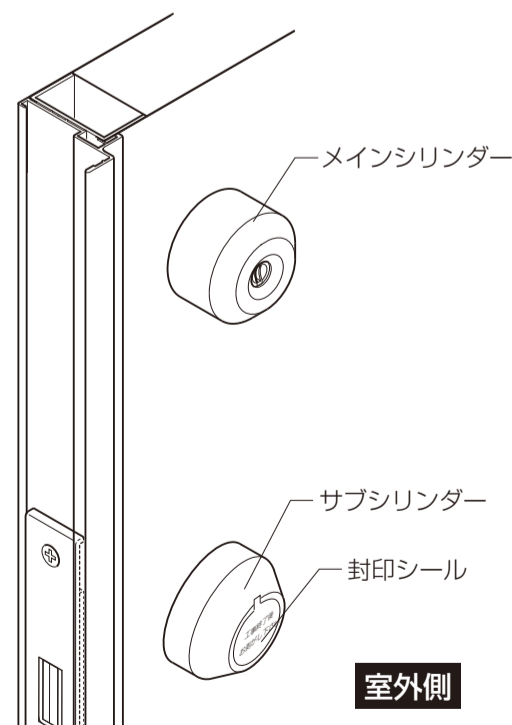


コンストラクションキー
(工事専用)

オーナーキー
(お施主さま専用)

子鍵

室内側



室外側